

◆ あけぼのグラウンド人工芝がリニューアル!!



経年劣化により消耗していたあけぼのグラウンド人工芝がリニューアルされました。あけぼのグラウンドは2017年に開催されたえひめ国体に合わせて多目的グラウンドから人工芝グラウンドへ改修されて以降、町内団体の練習や県リーグ等の公式戦・各種スポーツ合宿等で利用されています。今回のリニューアルでは、捲縮加工された人工芝を採用し、利用者の安全性の向上、温度抑制機能やマイクロプラスチック流出防止といったSDGsにも対応しています。また、5ヤードごとに2色の緑を配色し、アメリカンフットボールにも対応するなど、今後より一層の利活用が期待されます。

◆ リニューアルを記念したイベントにレジェンドが集結!!

3月8日(土)に開催した記念イベントには町出身で元Jリーガーの西田^{よしひろ}吉洋さん、南宇和高校サッカー部を優勝に導いた名将の石橋^{さとゆき}智之さん、当時の中継を実況した南海放送(株)田中^{かずひこ}中和彦会長が集結しました。キックインセレモニー後、対談形式による講演が行われ、昔話を交えながら参加者へ熱いメッセージを送りました。



◆ 当日はサッカー教室が開催されたほか、小学1・2年生、3・4年生、5・6年生、中学生以上一般の部に分かれて第1回愛南町PK最強決定戦が行われ、町内から23チーム102人の選手が参加しました。

中学生以上一般の部の予選勝者は西田さんを含むレジェンドチームと対戦し、西田さんは緩急をつけたシュートで会場を沸かせました。また、会場には消防車、救急車に乗車できる体験コーナー、血管年齢を調べる健康チェックコーナー、南宇和高校サッカー部の栄光の軌跡展示等もあり、たくさんの人が来場しました。



◆ 第1回愛南町PK最強決定戦部門別の表彰結果は次のとおりです。



1・2年生 平城SC



3・4年生 一本松少年サッカークラブB



5・6年生 一本松少年サッカークラブA

◆ 今回西田さんの呼びかけに応じて集結したレジェンドチームの皆さん。

西田さんの他、元Jリーガーの選手にも参加していただきました。

写真左から

元日本U-19代表 佐藤愛さん

元Jリーガー 長谷川太郎さん

元愛媛FC 兵頭由教さん

元Jリーガー 西田吉洋さん

南宇和高校サッカー部監督 藤田充基さん

元愛媛FC 島津一也さん

西田さんは「夢は必ず叶うので、挑戦してほしい!」と参加者へげきを飛ばしていました。



1/25 第20回愛南町スポーツ少年大会サッカー競技

南レク城辺公園の芝球技場と野球場で「第20回愛南町スポーツ少年大会サッカー競技」(愛南町スポーツ少年団本部主催)が行われました。町内から5つのスポーツ少年団が参加し、どのチームも勝利を目指して一生懸命にボールを追いかけてきました。



▲1部A優勝:城辺少年サッカークラブ



▲1部B優勝:緑スポーツ少年団



▲2部優勝:一本松少年サッカークラブ



▲3部優勝:平城SC A



愛媛
CATV
動画

【大会結果】

- 1部A (小学6年生以下の部)
優勝:城辺少年サッカークラブ
準優勝:一本松少年サッカークラブ
- 1部B (小学6年生以下の部)
優勝:緑スポーツ少年団
準優勝:家串スポーツ少年団
- 2部 (小学4年生以下の部)
優勝:一本松少年サッカークラブ
準優勝:緑スポーツ少年団
- 3部 (小学2年生以下の部)
優勝:平城SC A
準優勝:一本松少年サッカークラブ

2/1 愛南町・愛媛マンダリンパイレーツ20周年記念イベント

南レク城辺公園野球場で「愛南町・愛媛マンダリンパイレーツ20周年記念イベント」が行われました。

このイベントは愛南町合併20周年と、愛媛マンダリンパイレーツ球団設立20周年目を記念して行われたもので、町内からはスポーツ少年団2チームと、社会人チームが1チーム出場し、小学生は打撃のみという特別ルールでマンダリンパイレーツと交流試合を行いました。

試合後には、マンダリンパイレーツの選手と町内小学生の鬼ごっこが行われ、選手についたタグをゲットした小学生にはマンダリンパイレーツのグッズが配布されました。

イベントは終始和やかな雰囲気、終了後には選手の周りに子どもたちが集まって交流を深めていました。



愛媛
CATV
動画



2/2 第18回愛南町ふれあい健康マラソン大会

「第18回愛南町ふれあい健康マラソン大会」が一本松交流促進センター周辺コースで開催され、小学生から一般まで総勢295人の選手が参加し、1から3キロメートルのコースを元気に駆け抜けました。

今大会から新しくなったコースの沿道では多くの方が応援に駆け付け、絶え間ない大きな声援は懸命に走るランナーの背中を後押しし、賑やかな大会となりました。

※学年は令和7年2月時点



【1km～2kmの部】

小学生	1年生	男		
		1km	女	
	2年生	男		
		1km	女	
	3年生	男		
		1.5km	女	
	4年生	男		
		1.5km	女	
	5年生	男		
		2km	女	
	6年生	男		
		2km	女	

【3kmの部】

中学生	1年生	男		
		女		
	2年生	男		
		女		
	3年生	男		
		女		
高校	女	古川 <small>なつは</small> 夏羽(南宇和)	12:36	
一般A	男	山口 <small>りく</small> 力空	11:23	
	女	成宮 <small>はるか</small> 春香	14:45	
一般B	男	山本 <small>まさひろ</small> 正浩	12:15	
一般C	男	酒井 <small>つねお</small> 平雄	13:57	
	女	岩崎 <small>さゆり</small> 早百合	15:41	

お知らせ

城辺中学校 吹奏楽部の快挙!

アンサンブルコンテスト 打楽器三重奏 四国大会出場

第48回全日本アンサンブルコンテストに出場した、城辺中学校吹奏楽部打楽器三重奏の3人が南予地区予選、愛媛県大会を勝ち抜き、2月9日(日)四国支部大会に出場しました。

演奏曲「パライソ・フローレスタ・フロスト」は、1台のマリンバを3人で演奏しながら他の7つの打楽器を使用するなど、3人の息がピッタリ合った演奏技術が求められる曲です。大会を振り返り、3年生の松岡晴矢さんは「最後の大会で四国大会へ出場することができてとても嬉しかった」、同じく3年生の高田心優さんは「打楽器は初心者だけど2人のおかげで四国大会に出場できた」と笑顔で話しました。また、2年生の本多和希さんは「四国大会で聞いた他校の演奏を参考に、今後の部活に生かしていきたい」と意欲を見せました。

※学年は令和7年2月時点



▲左から 松岡晴矢さん、本多和希さん、高田心優さん

2/2 第30回B&G会長杯ミニバレーボール大会(女子6人制の部)

御荘B&G海洋センター体育館において「第30回B&G会長杯ミニバレーボール大会 女子6人制の部」が開催されました。

今年で30回目を迎え、町内で活動している7チーム、約50人の選手が参加して和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく体を動かしながら交流を深めていました。

なお、試合結果は昨年の覇者ワンピースが2連覇を成し遂げました。

優勝:ワンピース 準優勝:SAKURA



愛媛
CATV
動画



▲優勝:ワンピース

2/16 第1回愛南町スポーツ少年大会ソフトテニス競技

南レク城辺公園のテニスコートで「第1回愛南町スポーツ少年大会ソフトテニス競技」(愛南町スポーツ少年団主催)が行われました。今回が初めての開催で、町内からは篠山ジュニアソフトテニスクラブ、町外からは伊予市や高知県から参加がありました。終始白熱した試合が続ぎ、優勝・準優勝したペアは、メダルを嬉しそうにかけてもらっていました。



愛媛
CATV
動画



▲1部男子優勝:谷口・菊地ペア



▲1部女子優勝:井上・久原ペア



▲2部男子優勝:越智・室野ペア



▲2部女子優勝:高品・高梨ペア



▲3部優勝:浜田・森口ペア

【大会結果(各種別優勝ペア)】

1部男子	篠山ジュニア・楽スポソフトテニスクラブ	谷口・菊池ペア
1部女子	東中筋ジュニアソフトテニスクラブ	井上・久原ペア
2部男子	北伊予ジュニアソフトテニスクラブ	越智・室野ペア
2部女子	北伊予ジュニアソフトテニスクラブ	高品・高梨ペア
3部	篠山ジュニアソフトテニスクラブ	浜田・森口ペア

2/16 第19回B&G会長賞ラケットテニス大会inあいなん

御荘B&G海洋センター体育館において、「第19回B&G会長賞ラケットテニス大会inあいなん」が開催されました。

日ごろからラケットテニスを通じて健康・仲間づくりに取り組んでいる26歳から85歳までの愛好者40人が参加し、混合ダブルス12ペア、女子ダブルス8ペアに分かれ、お互いに声を掛け合い、楽しく体を動かしながら交流を図っていました。

【大会結果(各種別優勝ペア)】

混合ダブルスA	山鳩クラブ	木村・草木原ペア
混合ダブルスB	フレッシュ菊川	尾崎・山田ペア
女子ダブルスA	愛クラブ	野平・渡辺ペア
女子ダブルスB	さくら	岡島・浅海ペア



愛媛
CATV
動画



▲各種別優勝者の皆さん

みつこ
倉田満子さん(御荘平城)が描いた油絵『雨の上野』
近美四国美術展において近代日本美術協会理事長賞を受賞



愛媛
CATV
動画

広報あいなん(令和4年5月号)「私と〇〇」のコーナーで、陶芸に励む様子を紹介した倉田満子さん。倉田さんは油絵の腕も一流で絵画歴約35年。近代美術展には30回以上出品して複数回受賞した実績を持ち、喫茶店を営む傍ら時間を見つけて大きなキャンバスに筆を走らせています。

今回受賞した作品『雨の上野』は、年に数回東京を訪れる倉田さんが雨降る夜の東京上野で撮影した風景を描いたもの。雨に煙る街並みや信号を待つ人の後ろ姿、見ていると自分も上野の街角に立っているかのような気持ちになる大作を約1年かけて手掛けました。倉田さんは「雨で反射した路面を表現するのが難しかったが、書き進めていくとなんだか楽しくなってきた、いい感じで出来上がりました」と笑顔で話します。

これまで国内外のさまざまな風景を描いてきた倉田さんに今後描いてみたい作品の構想を伺うと、「ひとまず陶芸作品の制作を終えてから、何を描こうか考えようと思っています」と話し、二刀流の芸術家としての闘志を感じさせました。



2/23 第15回愛南コーラスフェスティバル

第15回愛南コーラスフェスティバルが御荘文化センターで開催され6団体7組が出演しました。コーラスフェスティバルとしての開催は6年ぶりとなり、定番の合唱曲やポップスまで幅広く演奏され、各団体が日ごろの練習の成果を発揮し、ホール全体に美しい音色を響かせていました。

【参加団体】

- リーフレット
- ふるびこ(WINDSあいなんフルートグループ)
- ラブリーパールズ
- 平城小学校音楽部
- レゾネイド(WINDSあいなんサクソグループ)
- あんだんて
- 合唱団コスモス



愛媛
CATV
動画

※写真は『愛南町民吹奏楽団WINDSあいなん』よりご提供いただきました。



訂正：3月号P6の「愛顔感動ものがたり」写真部門の記事において、濱本秀雄^{しゅうお}さんの受賞内容について誤りがありました。正しくは「愛顔感動ものがたり」写真部門入選でした。訂正してお詫び申し上げます。